【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年2月4日(2010.2.4)

【公表番号】特表2009-527959(P2009-527959A)
【公表日】平成21年7月30日(2009.7.30)
【年通号数】公開・登録公報2009-030
【出願番号】特願2008-555659(P2008-555659)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　7/173　(2006.01)
Ｈ０４Ｈ　20/38　(2008.01)
Ｈ０４Ｈ　60/82　(2008.01)
Ｈ０４Ｈ　60/72　(2008.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/173　６１０Ｚ
Ｈ０４Ｈ　20/38
Ｈ０４Ｈ　60/82
Ｈ０４Ｈ　60/72

【手続補正書】
【提出日】平成21年12月10日(2009.12.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
マルチメディアデータのチャンネルを受信するように構成されたエンドユーザの端末（ＴＶ）と、
所定数の前記チャンネル（ＴＶチャンネル１……ｎ）を前記端末に送信するように構成されたコンテンツサーバ（ＣＳ）と、
前記コンテンツサーバから、前記端末へ送信されたチャンネルで利用可能なインタラクティビティの通知を受信するように構成されたインタラクティビティデータベース（ＩＤ）と、
前記インタラクティビティデータベースによって制御され、かつ前記端末にインタラクティブアイテム（インタラクティビティ１、インタラクティビティ２、インタラクティビティ３）を送信して、前記インタラクティブアイテムによって提案されたインタラクティブデータの、前記端末のユーザによる承諾に関するフィードバックを前記端末から受信するように構成されたインタラクティビティサーバ（ＩＳ）と
を備え、
前記コンテンツサーバ（ＣＳ）が、前記エンドユーザの端末（ＴＶ）のユーザによって承諾されると、前記インタラクティブデータを前記端末（ＴＶ）へ追加チャンネルで送信するように構成されることを特徴とする、インタラクティブマルチメディア放送システム。
【請求項２】
前記システムがさらに、前記エンドユーザの端末（ＴＶ）にどのチャンネルが送信されるかを示すチャンネルリストを把握するように構成されたコミュニティコンテンツマネージャ（ＣＣＭ）を含み、
前記インタラクティビティデータベース（ＩＤ）が、前記コミュニティコンテンツマネ

ージャを制御して前記追加チャンネルをチャンネルリストに追加するように構成されることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記コンテンツサーバ（ＣＳ）が、前記端末（ＴＶ）に送信される所定数のチャンネルに前記追加チャンネルを追加するように構成されることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記インタラクティビティサーバ（ＩＳ）が、前記コンテンツサーバ（ＣＳ）によって前記端末（ＴＶ）にその後送信されたコンテンツアイテムに対応するインタラクティブアイテム（インタラクティビティ１、インタラクティビティ２、インタラクティビティ３）を送信するように構成されることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
チャンネルが、マルチメディアアイテムの集合であることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項６】
前記端末（ＴＶ）に送信される前記追加チャンネルが、ブロードキャストチャンネル、ユニキャストチャンネル、またはマルチキャストチャンネルであることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項７】
前記端末（ＴＶ）に送信されるどのチャンネルも、ブロードキャストチャンネル、ユニキャストチャンネル、またはマルチキャストチャンネルであることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項８】
端末に送信されるどのチャンネルも、オンデマンドのマルチメディアアイテムを流すように構成されることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項９】
マルチメディアアイテムが映像であることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項１０】
前記システムが、インターネットプロトコルテレビ（ＩＰＴＶ）のインフラであることを特徴とする、請求項１から９のいずれかに記載のインタラクティブマルチメディア放送システム。